

Topics

世界最高発光効率の 有機EL白色発光デバイスを開発

有機EL（エレクトロ・ルミネッセンス）は、電圧をかけると基板に塗った素材そのものが発光する新世代ディスプレイです。コニカミノルタでは、世界最高レベルの発光寿命のリン光発光タイプ青色発光材料を開発。これに赤色、緑色のリン光発光材料を組み合わせることにより、実用化レベルの世界最高発光効率の有機EL白色発光デバイスの実現に成功しました。次世代のディスプレイや照明デバイスへの応用に向けて、さらに開発を進めています。

有機EL白色発光デバイス



カラー複合機とカラーレーザプリンタが 「グッドデザイン賞」受賞

コニカミノルタの主力である情報機器分野の製品が、(財)日本産業デザイン振興会主催の「2006年度 グッドデザイン賞」を受賞しました。高速デジタルカラー複合機「bizhub PRO C6500」は、カラー・モノクロともに毎分65枚の高速出力ができるプロダクションプリント市場向けの製品です。また、高画質A4カラーレーザプリンタ「magicolor 2500W/2530DL」は、オフィスやパーソナルに快適プリント環境を提供するコンパクト&軽量設計が評価されての受賞になりました。



「グッドデザイン賞」ロゴマーク

グッドデザイン賞受賞

日本女子プロゴルフ選手権大会 コニカミノルタ杯に協賛

コニカミノルタは、1997年より同大会の特別協賛スポンサーとして、国内女子プロNo.1をかけた熱い戦いをサポートしています。2006年度は、アメリカツアーからの帰国第一戦となった宮里藍選手の優勝で、大きな話題となりました。



宮里 藍選手と
代表執行役社長 太田 義勝

“走る”ことを通じて 夢や感動をご提供する 「ランニングプロジェクト」を発足

“走る”ことを通じて、多くの方々に夢や感動をご提供させていただく新しい試みとして、「コニカミノルタ ランニングプロジェクト」を発足しました。プロジェクトナビゲーターとして、気象予報士でタレントでもある山田 玲奈さんを用い、ホームページ等での情報発信をしていくとともに、様々なイベントを開催していきます。



プロジェクトナビゲーター
山田 玲奈さん



24時間リレーマラソンin富士北麓公園

Corporate Social Responsibility

TACフィルムの第4工場を 神戸市に竣工

コニカミノルタオプト株式会社は、液晶ディスプレイの基幹材料であるTACフィルム事業の生産増強として、第4工場を神戸市に竣工しました。現在、液晶ディスプレイは、液晶テレビをはじめノートパソコンや携帯電話、携帯情報端末などを中心に幅広く利用されており、その需要は今後も増えていくことが予測されます。それに対応してさらなる生産の増強を図るため、2007年秋の竣工を目指して第5工場の建設も進めています。



コニカミノルタオプト(株)
TACフィルム第4工場

乳ガンの早期発見の大切さを啓発 ピンクリボン運動を支援

日本人女性の乳ガンは年々増え続け、今日では22人に1人がかかる*と推定されています。しかし、他のガンとは異なり早期発見・治療により、約95%は治癒できると言われています。

コニカミノルタプラザでは、「乳ガン早期発見、広げようピンクリボン活動」をテーマに、当社も参加しているピンクリボンフェスティバルを中心に、ピンクリボンビジュアル展を開催しました。ピンクに彩られたライトアップ映像をはじめ、早期発見に役立つ解説パネルなどをご覧ください。

ことで、より多くの皆さまに乳ガンについて関心をもていただけたと思います。

また当社は、乳ガンへの知識を深め、検診の大切さを知っていただく「ピンクリボンシンポジウム」に、2006年も特別協賛しました。

* 出典：NPO法人J.POSH(日本乳ガンピンクリボン運動)



地域での双方向コミュニケーション 「地域環境報告会」を各地で開催

コニカミノルタの生産を行う事業所では、地域の方々と定期的に対話をする機会を設け、「透明性」と「継続性」を柱に、双方向コミュニケーションに努めています。各事業所では、工場見学やイベントを通じて直接地域の方々と触れあい、対話する機会を増やしています。事業所の環境対応をより理解していただくことを目的とし、2006年も9月に東京サイトで、11月には伊丹サイトと東海地区(瑞穂、三河、豊川サイト)で、「地域環境報告会」を開催しました。



東京サイトでの
地域環境報告会の様子